

ゆめごうり

夢のある故郷を目指して

JA Shin-iwate PR-Magazine



2026

2

February

No.348



特集

地域をつなぐJAの「くらしの活動」

各地の話題 夢ネット

営農情報・畜産情報・おしらせ など

しっかり手を掛け 目標は日本一



かみ さわ だ のり ゆき
上澤田 敬之さん (33) 【雫石町・横欠】

雫石町で、切り花を生産する敬之さん。トルコギキョウを中心にストック、キンギョソウなどを栽培し、年間を通して切花を出荷している。中学生の頃に父から言われた言葉がきっかけとなり花農家の道へ。中でもトルコギキョウに魅力を感じ品質の高いトルコギキョウを生産するため、しっかり手を掛けることを信念に日々花の成長と向き合っている。

父とは違うことを

実家は米や野菜を生産する農家で、3人兄弟の末っ子の敬之さん。将来やりたいことはなかったが、父とは違うことをやりたいとは、ぼんやりと考えていた。中学生の頃、父から「花をやってみない？」と言われたことがあった。当時は気にも留めず、実家が農家だったこともあり盛岡農業高校へ進んだ。シクラメンなどにも触れていたが、花への興味が湧いたわけでもなかった。その後、タキイ種苗の専門学校に進み、広く農業についても学んだ。そ

して、2年目に出会ったトルコギキョウに興味を持つようになった。「その時は種を取るための栽培で、花を咲かせて出荷することは無かったが、手を掛けるほどに良くなることに面白さを感じた」と話し、実家に戻りトルコギキョウをやるうと決めていた。

卒業後、実家に戻り就農した敬之さん。トルコギキョウをやる決めていたが、畑には父がリンドウを定植していた。「当初は両親を手伝いながらリンドウを任せられ、2aにトルコギキョウを作付けた」と話す。しかし、リンドウは学んだことがなく分からずに苦戦した。「リンドウは露地栽培で害虫の被害もあり、正直やりたくなかった」と苦笑いをする。一方、トルコギキョウは1年目からうまくできていた。また、需要が年間を通してあるメリットも感じていた。

目指すは日本一

トルコギキョウの栽培をするにあたり、全国の優良農家

きつかけとなっていた。

今年で就農14年目を迎える敬之さん。視察に来た方には聞かれたことはすべて答えている。「包み隠さず話すことで、自分自身の勉強にもなり成長にもつながっている」と話す。多くの人から教わり、技術を自分で築き上げてきたからこそ、足を運んできた人への配慮だと感じられる。

また、「いい仕事をするためには大きな目標を持つことが大事」と話す敬之さんの目標は「日本一のトルコギキョウ」を作ること。これが、就農した頃から変わらない目標だ。そして「トルコギキョウを始めるきっかけや、今もサポートをしてくる父にも感謝している」と笑顔を見せる。



2aから始めた花農家も、父の協力もあり現在はハウス9棟まで拡大してきました。水害や雪害の経験もあり、ハウスを建てる場所は除雪できるスペースを確保したり、暗渠を入れて水害対策にも余念がありません。



現在は栽培を始め10年を越えてきたため、連作障害の対策にも着手している。「普段は見えない土壌の大切さを感じている。昨年から土づくりを学び対応している」と話す。就農当時「3年目がピークで悪くなるんじゃない？」と言われたことが今でも心の片隅にあり、土づくりを学ぶ一つの



忙しくて最近では行けてませんが、旅行好きなので時間を作って行きたいですね。

わくわく純情プランター



県内7JA統一活動

わくわく
純情プランター

「わくわく純情プランター」は県内JAが合同で実施する食育イベントです。JA新しいわてでは令和7年度、春、夏、秋の3回実施し、小学生を中心に子どもたちが農業や食について楽しく学びました。令和8年度も実施する予定ですので、ぜひご参加ください！

第1回
テーマ

「ミニトマト」 2025年5月10日

ミニトマト苗の定植などを体験



土を入れるのが難しい...
上手にできるかな??

第2回
テーマ

「スイカ」 2025年8月2日

スイカ割り&試食、スイカ選果の見学など



スイカ割りは思ったより難しかったけど、
甘くておいしかったです！



第3回
テーマ

「お米」 2025年11月8日

新米のおにぎり作り、女性部特製豚汁のお振る舞いなど



おにぎりを好きなかたちに
握るのは楽しい！



令和8年度も実施予定です！ぜひご参加ください！

特集

地域をつなぐ

JAの「くらしの活動」

JA新しいわてでは、地域活性化や豊かなくらしの実現を目指し、「農」や「食」に根ざした「くらしの活動」に取り組んでいます。組合員、地域住民の皆さまと交流しながら、JAならではの活動に取り組んでまいります。

JAでは、さまざまな「くらしの活動」に取り組んでいます



食農教育活動

小学生などを対象に田植えや野菜の種まき、収穫、加工などの農業体験を実施しています。体験では、女性部や青年部、営農組合等と連携し、地域一丸となり農業の魅力を伝えています。



お客様感謝デーの開催

日頃の感謝の気持ちを込め、全支所でお客様感謝デーを開催しています。



JAまつりの開催

各地域でJAまつりを開催しており、地元の農畜産物の販売やお振る舞い、餅まきなどが盛況です。



地域貢献活動

JAとしてフードドライブに取り組み、令和7年は認定NPO法人フードバンク岩手に食料品331点を寄贈しました(写真上)。また、寄付金付き自動販売機を設置し、売上の一部を同法人に寄付しています(写真下)。



将来の担手を支援

JA共済連岩手と合同で、県内の農業関連学校に農機を贈呈しています。令和7年11月は盛岡農業高校に農機を贈呈し、将来の担手を支援しています。



ホームページから
最新情報を
ご覧いただけます

各地の話題

夢ネット



↑宮古営農経済センターは、12月中旬から野菜生産者との個別面談を行い、本年度の営農計画と実績を基に成果や課題を抽出し、令和8年度の作付け計画や導入品種などを個別に話し合いました。



↑J A新しいわてたまやふれあい市は12月26日、令和7年度の最終市を盛岡市の旧好摩支所特設会場で開きました。季節の野菜や果物、加工品を買い求めに大勢の買い物客が訪れにぎわいました。



↑いわて農林水産躍進大会が12月23日に盛岡市で開かれ、岩手県農林水産業表彰に久慈市の宇部繁さんが、また久慈市の田村大樹さん、農事組合法人宇部川ファーム、野田村の小野寺信子さん、九戸村の宮川健吾さんが各賞に輝きました。



↑J A八幡平野菜生産部会は1月20日、八幡平市で野菜生産者の集いを開き、令和7年度実績を振り返るとともに令和8年度計画を確認しました。また高額販売者と前年より反収が向上した生産者を表彰しました。



↑J Aや行政で構成する久慈地方農業農村活性化推進協議会は1月17日、盛岡市のいわて生協ベルフ向中野店で、旬をむかえた「寒じめほうれんそう」の試食を振る舞いながらPRしました。



↑久慈市の道の駅いわて北三陸で1月11日、「寒じめほうれんそうフェスティバル2026」が開かれました。来場者に試食やクイズを交えながら「寒じめほうれんそう」の特徴や魅力をPRしました。



↑J Aといわて和牛中央育種組合は1月23日、盛岡市で新春和牛講演会を開き、生産者らは消費者に求められる和牛づくり、また第13回全国和牛能力共進会に向けた取り組みについて理解を深めました。



↑令和8年産の水稻種子の温湯消毒作業が1月21日から玉山野菜集出荷場で始まりました。「銀河のしずく」など8品種の種子を3月中旬まで約200 tを処理し、乾燥後は順次配布されます。



↑J A奥中山技能実習生受入農家連絡会は1月19、22の両日、奥中山高原スキー場で令和7年度奥中山技能実習生スポーツ交流会を開きました。実習生54人が参加し、奥中山の自然を感じながらスキーを楽しむ、交流を深めました。



↑宮古地域野菜生産部会ブロッコリー専門部と宮古営農経済センターは1月27日、岩泉町で実績検討会と栽培指導会を開き、令和7年度の実績を確認し次年度の栽培管理のポイントなどを確認しました。



↑久慈地域野菜部会は1月22日、久慈営農経済センターで令和7年度久慈地域ハウレンソウ栽培実績検討会を開き、生産者ら約30人が参加。販売を確認し次年度の栽培上の課題などを確認しました。



↑J Aと野菜特産物生産部会協議会は1月22日、岩手町で令和7年度の実績検討会を開きました。令和7年度の実績を確認し、第十一次3か年計画などについて協議しました。

宮古

岩泉町の山崎敏さん「SDGs農業賞」受賞 環境に配慮した経営が評価

持続可能な優良経営を実践する農家を表彰する「農業王アグリエーション・アワード2025」で、岩泉町の山崎敏さんが、最高賞となる「SDGs農業賞」に輝きました。乳用牛の牛ふんを堆肥として再利用して牧草を生産する循環型酪農や、牧草管理の徹底による良質な牧草を確保することで乳量を増やし、飼料費の割合を抑えるなど環境に配慮した経営などが評価されました。



「SDGs農業賞」を受賞した山崎夫妻

新しいわて

府金将太さん(東部センター)が最優秀賞に 令和7年度営農指導員研究発表会

J Aは1月9日、雫石町で令和7年度営農指導員研究発表会を開きました。最優秀賞には、東部営農経済センター米穀園芸課の府金将太さんが輝きました。府金さんは、春系キャベツ「いわて春みどり」のブランド振興の取り組みを発表しました。優秀賞には宮古営農経済センター畜産酪農課の茂木豊秋さん、久慈営農経済センター畜産酪農課の下館実之さんが輝きました。



最優秀賞に輝いた府金さん(右から3人目)と出場者ら

新しいわて

平均価格21前年高 和牛子牛市場初せり

雫石町のJ A全農いわて中央家畜市場で1月14、16の両日、和牛子牛の初せりと初市式が開かれました。J A管内から574頭が上場され、572頭の取引が成立しました。最高価格は雌牛827,200円、去勢牛993,300円、平均価格は732,219円で、前年比で215,320円高となりました。初市式では鏡開きを行い、市場の活況と県産牛の発展を祈念しました。



鏡開きをする関係者ら

新しいわて

J A事業などについて意見交換 青年部と常勤役員との懇談会

J A青年部は1月28日、盛岡市内で常勤役員との懇談会を開き、事業運営や営農に関する取り組み・支援などについて意見を交わしました。櫻田大河委員長は「盟友の多くは農業経営者でもある。多くの意見を交わし有意義な時間にしよう」とあいさつしました。部員からは、農畜産物の販売動向や生産コストの高騰など多岐にわたる質問や意見が上がりました。



あいさつする櫻田委員長

久慈

寒じめほうれんそうの日 大寒を前にラジオでPR

ふれあい産直ショップ花野果は1月15日、旬を迎えている「寒じめほうれんそう」をIBCラジオで特徴やおすすめの食べ方などを紹介してPRしました。寒じめほうれんそうは寒さで糖度や栄養価が高くなることから、J Aでは1年で最も寒いとされる大寒の日を「寒じめほうれんそうの日」として広く消費者にPRしています。



ラジオでPRする生産者とJA職員

家畜市場成績 (JA新いわて分) ※税込

■ 1月14日 (南部・八幡平・東部)

和牛子牛	南 部		頭数	最高価格	最低価格	平均価格	平均体重	kg単価	前月価格差
	雌		40	823,900	502,700	652,383	275	2,160	-74,850
	去 勢		46	959,200	337,700	777,843	298	2,613	-34,627
	合 計		86	959,200	337,700	719,489	287	2,507	-48,586
	八幡平		頭数	最高価格	最低価格	平均価格	平均体重	kg単価	前月価格差
	雌		16	718,300	572,000	654,157	275	2,383	-68,735
	去 勢		35	861,300	234,300	741,463	305	2,429	-65,127
	合 計		51	861,300	234,300	714,073	296	2,416	-103,964
	東 部		頭数	最高価格	最低価格	平均価格	平均体重	kg単価	前月価格差
	雌		58	827,200	551,100	660,815	282	2,342	-43,492

和牛子牛	去 勢		87	933,900	424,600	754,359	307	2,459	-63,678
	合 計		145	933,900	424,600	716,889	297	2,413	-55,507
	合 計		頭数	最高価格	最低価格	平均価格	平均体重	kg単価	前月価格差
	雌		114	827,200	502,700	656,922	278	2,360	-59,128
	去 勢		168	959,200	234,300	758,057	304	2,494	-56,031
	総 計		282	959,200	234,300	717,173	294	2,442	-54,401

■ 1月16日市場 (南部・久慈・二戸・宮古)

和牛子牛	南 部		頭数	最高価格	最低価格	平均価格	平均体重	kg単価	前月価格差
	雌		7	778,800	623,700	694,100	267	2,604	42,044
	去 勢		3	921,800	854,700	882,200	317	2,786	103,853
	合 計		10	921,800	623,700	750,530	282	2,665	15,899
	久 慈		頭数	最高価格	最低価格	平均価格	平均体重	kg単価	前月価格差
	雌		41	773,300	601,700	680,578	281	2,419	-44,268
	去 勢		66	993,300	368,500	794,132	318	2,494	-18,497
	合 計		107	993,300	368,500	746,787	304	2,461	-34,272
	二 戸		頭数	最高価格	最低価格	平均価格	平均体重	kg単価	前月価格差
	雌		59	800,800	555,500	692,117	284	2,443	-26,098

和牛子牛	去 勢		58	950,400	513,700	799,175	315	2,536	17,803
	合 計		117	950,400	513,700	743,573	299	2,489	-7,278
	宮 古		頭数	最高価格	最低価格	平均価格	平均体重	kg単価	前月価格差
	雌		21	779,900	338,800	666,579	272	2,444	-61,854
	去 勢		37	880,000	539,000	796,014	312	2,551	-34,341
	合 計		58	880,000	338,800	732,114	292	2,504	-50,870
	合 計		頭数	最高価格	最低価格	平均価格	平均体重	kg単価	前月価格差
	雌		128	800,800	338,800	685,223	281	2,442	-34,022
	去 勢		163	993,300	368,500	798,215	316	2,525	-5,829
	総 計		291	993,300	338,800	747,265	300	2,488	-19,840

スモール	12/22～ 1/19 市場	雌						雄						合 計					
		頭数	最高価格	最低価格	平均価格	平均体重	kg単価	頭数	最高価格	最低価格	平均価格	平均体重	kg単価	頭数	最高価格	最低価格	平均価格	平均体重	kg単価
	乳 牛	17	68,200	1,100	35,330	59	600	131	137,500	1,100	47,501	59	800	148	137,500	1,100	46,103	59	777
	F 1	119	224,400	1,100	146,504	55	2,388	176	244,200	4,400	152,793	61	2,510	295	244,200	1,100	150,257	58	2,547
	合 計	136	224,400	1,100	132,606	57	2,342	307	244,200	1,100	107,865	60	1,791	443	244,200	1,100	115,460	59	1,953

枝肉販売成績 (12月) ※税込

品 種		頭数	平均重量	平均単価	平均販売額	総販売額
黒毛和種	去勢	84	523	2,663	1,397,285	117,371,960
	雌	21	432	2,732	1,184,690	24,878,488
日本短角種		43	440	1,743	7,990,099	33,184,178
肉 豚		13,098	75	589	44,858	587,500,191

営農情報

2月
米穀

令和8年産
水稲作付けに向けて

南部営農経済センター 米穀園芸課 川戸 皓太



令和7年産の稲作は米価の高騰もあり、主食用米の作付けも増え、米農家にとってはうれしい年となったと思います。栽培に関しては、高温や水不足など、栽培に厳しい条件が見られる年でしたが、県内の作況指数は101と平年より良い結果となりました。令和8年産も良い結果となるように、育苗に向けてのポイントをご紹介します。特に「苗半作」と言われ育苗は全体の生育にも大きく影響します。今年も健苗を作ることができるよう、早めの準備を心がけ、適切な栽培管理に努めましょう。

(1) 作業前の準備

- ・各種機材、施設の洗浄、育苗箱の消毒など、育苗環境を清潔に保つ。
- ・催芽機や育苗機は温度、播種機は種籾や覆土の量などを確認する。
- ・保温資材の準備やハウス内の均平、排水などを確認する。

(2) 育苗培土の準備

- ・「いなごう君」等の育苗用培土を播種量、箱数に合わせた数量を準備する。
- ・合わせて、殺虫、殺菌やカビ防止の薬剤も準備する。

(3) 種子の準備

- ・ばか苗病、もち病、細菌病などは種子の状態からも伝染する可能性があるため、種子の消毒は必ず実施する。
- ・保管場所に稲わら、籾殻などがあるとばか苗病の菌が混入する可能性が高いため保管環境にも注意が必要。
- ・温湯消毒種子は15℃以下の暗い場所に保管推奨。

(4) 浸種・催芽

- ・低温の水につけると出芽不良を起しやすいため、「12〜15℃」に温めた水に浸種する。
- ・細菌病対策のため、30℃を厳守。

(5) 育苗管理

- ・かん水、プール育苗どちらも細菌病対策の為、30℃以上の高温に気を付ける。
- ・プール育苗の場合は、水温も30℃以下になるように水の入れ替えなどで管理する。

畜産情報

冬の発情兆候
発見・授精について

二戸営農経済センター 一戸地区担当課 杉澤 龍星



今季も非常に寒さの厳しい季節となっております。特に冬場は寒さにより牛の活動が鈍くなったため、発情兆候が不透明になることがあります。

農家の皆さまは注意深い観察とエネルギー管理を行い、より正確に発情を発見してもらいたいと思います。

① 注意深い観察

普段は飼養管理をしている中で発情を見つけ、人工授精を行います。しかし、冬場においては寒さにより発情兆候が不透明な牛も見受けられます。発情兆候については、乗駕の許可、粘液の排出、活動量の増加など、それらを注意深く観察し、授精適期を逃さないようにしましょう。

② エネルギー管理

寒冷期は体温維持のために通常よりも多くのエネルギーが必要となります。分娩前後の母牛のエネルギー充足率を高めることで、子宮の回復を高め、発情の明瞭化を図ります。

や受胎率の向上が期待できます。そのためには、濃厚飼料や粗飼料を十分に給与することで充足率を高めることができます。

③ 授精師の注意点

授精師が冬の人工授精で気を付ける最も重要な注意点は、精子の温度管理とコールドショックの防止です。凍結精液は温度変化に非常に弱く、融解後の急激な温度変化は精子にダメージを与えます。そのため製品ごとのマニュアルに従い、正確な温度(35〜37℃)と時間で融解していきます。慣れてくると感覚になってしまいがちですが、今一度、温度計とタイマーを使用し管理を徹底しましょう。さらに、注入器にセット後はできるだけ外の空気にあてないように(つなぎの中に入れてなど)して細心の注意を払って授精するよう心がけましょう。

農家さんと授精師が協力しながら、受胎率向上に努めていきたいと思います。

暮らしの中の大きな買い物としては、犬たちを迎え入れたことですね。家ではこの2匹のほかに小型犬ともらった猫5匹を飼っています。

息子2人は家を出ているので、この子たちが子どものような存在になっており、私たち夫婦の癒しになってくれています。



ちば なおき
千葉 直樹 さん(43)
【岩手町・土川】

犬たちを
迎え入れました

あぐり トーク

今月のテーマは
「買い物」

今年で就農2年目になります。農業は天候に左右されやすく、毎年さまざまな変化を感じながら作業に励んでいます。今年は農作業の効率化を目的にドローンの購入を検討しています。地域農業の継続、地域貢献の一助となれるようにこれからも全力でがんばります。

効率よく働くために！



ささ き かずし
佐々木 和志 さん(58)
【山田町・豊間根】

鉄製のフライパン



みかわ みつる
三河 満 さん(42)
【久慈市・天神堂】

私は小さめの鉄フライパンを買いました。ちょっとした炒め物に重宝します。表面加工されておらず、油断すると錆びてしまうそうですが、キレイに洗い油をなじませ育てていくのが楽しいと知人が勧めてくれました。ちゃんと手入れして長持ちするよう大事に使いたいです。

憧れのバイク



ふくざき まなか
福崎 愛華 さん(18)
【雫石町・下町東】

3月に盛農を卒業し実家に就農する予定です。今一番ほしいものはバイクで、ヤマハSR400が憧れのバイクです。SNSをきっかけに興味をもつようになりましたが、がんばって働いて普通二輪免許を取得し、愛車を買って友達と一緒にツーリングをしたいです。

ほっと
スマイル



メイ シルイン さん(28・左)
ヌエ ヌエウー さん(34・中央)
ノン スレイモム さん(39・右)
【八幡平市・平館】

八幡平市内の(同)安比グリーンファーム遠藤で研修中の3人。メイさんとヌエさんはミャンマーから、ノンさんはカンボジアから農業を学びに来日しました。冬場は大根を洗ったりキムチ作りなどの仕事を担当しています。休日は盛岡市内でショッピングするなどしてリフレッシュ。日本の冬については、3人とも「寒すぎます!」とのことですが「皆さんとても優しく教えてくれるので、がんばって働きたいです」と笑顔で話します。

寒さに負けずがんばります!

我が家の
わくわくドリーム



九戸村・戸田
たちばな 橘 来那ちゃん(1歳)
橘 豊さん、智美さんのお子さん

いつもニコニコ
元気に育ってね♡

軽米町・小玉川

たまだて ひいろ
玉館 陽彩 ちゃん(7カ月)
玉館 拓也さん、明紗美さんのお子さん

我が家のアイドル
お兄ちゃん2人と
すくすく元気に育ちますように!



産地で活躍する皆さんの笑顔をご紹介します

すまいる産地

一戸町で、両親、妻と約6haでリーフレタスの生産と、黒毛和種の繁殖牛12頭を飼養しています。子どもが生まれるのを機に、実家に戻り両親の元で農業を始めて5年になります。自分が親になってみて、親の言葉の意味やありがたみを感じたのが就農のきっかけでした。以前は飲食関係の仕事をしていたので、自然相手の農業の難しさも感じています。今年は3人目が生まれる予定なので、農業と家庭を両立して子ども達が自慢できるような農家を目指し、地域農業を盛り上げていきたいと思っています。



農業と家庭の両立を目指す



ふれさわ げん
觸澤 元さん(33)【一戸町】
妻のみほさん、来くん(5歳)、樹くん(1歳)

JA農業経営管理支援事業 会計記帳代行&申告事務支援

JAでは、農業者の皆さんの経営安定を応援するために、会計記帳・決算書作成の代行を行っています。

令和8年度分の利用者募集！

※個人の場合：令和8年度分から対応する為に、上記の申込受付期間までとさせていただきます。具体的な説明対応は令和8年3月中旬からになります。

●新規受付期間：令和7年12月～

令和8年2月末日まで

会計記帳代行を利用する場合の要件(農家が行うこと)

- 青色申告を行う方
- 利用料金のご負担(下記参照)ができる方
- 過去2年分の確定申告書や決算書など必要書類の提出ができる方
- 現金出納帳(JA取引以外含む)等の提出ができる方(毎月10日まで)
- 定期個別面談等への出席(年2～3回) および、お問合せ等への対応ができる方

主な代行事務

- ①青色申告対応の各種帳簿の作成・電子保存
- ②決算書類の作成

◆確定申告書・年末調整書類・消費税申告書の作成は、別途、提携の税理士法人に依頼することになります。

メリット

- ①事務負担の軽減化により、農業経営に集中できます！
- ②適正な帳簿管理のほか、各種税法・税制改正に対応し、青色申告特別控除(65万円)適用により、税務申告ができます！
- ③経理処理の悩みなど、気軽に相談でき面談や説明会を通じて情報提供し経営改善や節税も図れます！
- ④専門家によるアドバイスも気軽に受けられます！

個人農家基本料金
(年間・税込)

66,000円～

農業総収入の規模に応じて段階的に加算料金が発生します。

◆確定申告書の作成料金は
税理士法人より別途、請求
になります。

お申込に関するお問合せ先

JA新いわて記帳代行センター東部事務所 ☎ 0195-78-8176 JA新いわて記帳代行センター南部事務所 ☎ 019-692-0151

「購買請求書・販売精算書のペーパーレス化」移行のご案内

当JAでは、電子帳簿保存方法やインボイス制度などの法令対応、環境の取り組みとして、購買請求書や販売精算書などを令和8年6月発行分からインターネット上の「電子帳票配信システム」を利用したWEB閲覧へ移行いたします。

移行スケジュール

令和7年9月より、「電子帳票配信システム」によるWEB閲覧を開始しています。
組合員の皆さまへの周知期間が短いと判断し、開始時期を下記の通り変更致します。
令和8年5月発行分までは、紙媒体と「電子帳票配信システム」でのWEB閲覧の併用が可能です。
令和8年6月発行分からは、紙媒体は発行されなくなり、原則WEB閲覧のみとなります。
※有料で紙媒体の発行は可能ですが、詳細につきましては決まりしだいお知らせします。

令和8年6月

紙媒体とWEB閲覧の併用可
※無料で紙媒体の発行が可能

原則WEB閲覧のみ

令和7年度エリア別組合員懇談会



令和7年12月に開催しました「令和7年度エリア別組合員懇談会」の経過について報告します。

○エリア別組合員懇談会開催経過

今年度の組合員懇談会は、第十次3か年計画の最終年度にあたり、組合員の要望や意見を第十次3か年計画及び令和8年度事業計画に反映させることに重点を置きながら、引き続き自己改革の取り組みについて周知と理解を得るため、エリア単位を基本に昨年の12月9、11、12、16日の4日間、8会場で開催し233名の参加となりました。

参加いただいた組合員の皆さまからの意見、要望は理事会、総合運営委員会等で協議・共有のうえ、当JAの第十次3か年計画及び令和8年度事業計画、事業運営に反映させていきたいと思っています。

【主な質問・意見・要望】

Q 支所の昼休み中は窓口を一切閉め、当番などは置かないのか。

A 昼休み中はないにも受け付けないというのではなく、管理職が対応するなど検討していますが、事務処理等は窓口が開くまで待っていただくことになります。

Q 米の価格について、今年は高かったが、飼料用米から主食用に変えている農家があると聞いている。「銀河のしずく」の目標が来年度は2,500haとなっているが飼料用米からの切替えにより目標を上回っても問題はないものか。

A 現在、米価格については高値で取引されていますが、今後、需要と供給により価格は落ち着くものと思われます。その時期やタイミングについてははっきりと分からない状況です。

「銀河のしずく」の作付拡大については、「あきたこまち」からの転換を進めているところで、飼料用米からの転換を進めているものではありません。今年度は主食用と飼料用の価格差の関係により飼料用米の作付けが半分減少し主食用に転換になった状況であります。この価格差を埋めなければバランスがとれないと思われるため、行政にも働きかけ、来年度の作付けについて皆さまにご協力いただきたいです。

Q 「白銀のひかり」の収量や販売見通しはどうか。

A 販売価格は「ひとめばれ」相当の概算金額を設定し、単収は「いわてっこ」

の後継品種であり、栽培環境や刈取時期にも異なりますが600kg/反近くの収量があります。県では、「金色の風」「銀河のしずく」「白銀のひかり」の三本柱で需要を拡大し、販売していく内容ですので、JA新いわてとしても積極的に取り組んでいきます。

Q 年々退職によって職員が減少する中で、どのようにして増やしていくのか。生産者とすれば、ぜひ職員を増やしていただき指導強化に努めてもらいたい。

A 次年度の新採用職員についても募集定員に満たない状況となっています。定年退職する職員を再雇用する等、確保して補充していかなければ全体的には減少する一方です。そのため、現在の職員をどのように配置し、適正・効率化するか協議・検討してまいります。

Q 組合員懇談会の参加者が少ない。自分たちの事なのに誰かがやってくれると思っているのか当事者意識が低いように感じる。参加者を集める周知方法を工夫すべきではないか。

A 開催時間・曜日等を見直し、周知方法についても今後検討してまいります。



JAの概要 (12月末)	
●正組合員数	15,937人 (13,606戸)
●准組合員数	24,007人 (15,788戸)
●出資金	67億86百万円
●貯金高	2,754億19百万円
●貸出高	643億29百万円
●月末農畜産物販売額	405億98百万円
●購買品供給高	139億19百万円



なかもら はやと
中村 駿人 さん(32)
【普代村・普代】

JA青年部
久慈支部

ハウス11棟 (20a)
でホウレンソウを栽培し、冬は寒さを生かして栽培する「寒じめほうれんそう」も作付けしています。ホウレンソウは年間を通して出荷し、春はブロッコリーの生産にも取り組んでいます。

山本藤幸さん (玉山支部)、鈴木崇さん (葛巻支部)
堂々の発表。青年組織PR動画は**全国**へ
令和7年度 東北・北海道JA青年大会



令和7年度東北・北海道地区JA青年大会が1月20、21の両日、山形県鶴岡市で開催されました。JAから、玉山支部の山本藤幸さんがJA青年の主張発表で、葛巻支部の鈴木崇さんがJA青年組織活動実績発表で岩手県代表として出場しました。惜しくも最優秀賞は逃したものの堂々と発表しました。また、青年組織PR動画コンテストでは『ふるさと』と『食』を守る』と題した動画が優秀賞を受賞し、全国大会へ進みます。

また、二戸支部の五日市達洋さんが、東北・北海道地区農協青年組織協議会功労表彰を受けました。

発表の様子はこちらからご覧になれます。



JA 青年の
主張発表



JA 青年組織活動
実績発表



青年組織
PR 動画

理事会報告

12月24日に第12回理事会を開催し、次のことを決議しました。

＜第12回理事会＞

八幡平支所2階会議室

- 令和7年度上半期末監事監査指摘事項への対処・措置状況書の承認について
- 令和9年度新規職員の採用方針について
- 固定資産（小本水稻育苗施設）の処分ならびに借地返還に伴う農地復旧工事について
- しずくしいアグリサイクルセンターに係る指定管理契約の更新について
- JA新いわて経営改善計画について

監事会報告

12月24日に第10回監事会を開催しました。今回は報告事項、協議事項のみでした。

＜第10回監事会＞

八幡平支所2階小会議室

ふれあい産直ショップ花野果
LINE公式アカウント

友だち募集中

お得なクーポンや情報をお届け！

スマホからカンタン登録！



お題 買い物

おたよりコーナー

お店に足を運んでする買い物も良いけど、今はネットショッピングが家に居ても買い物できて便利。すぐ欲しい時やテレビ番組や動画を見てる時に見つけた商品をパッと調べて購入できるのが最大のポイントですね。
(山田町・Nさん)


夫は退職してからスマホで買い物をするようになりました。小さい物は時々届いていたのですがドローンやテレビの時は唖然としました。事前に話がないのは常ですが、二人住いに3台のテレビは不要かと思っています。
(八幡平市・Iさん)

ちょっとしたスーパーへの買い物が物価高のせいで、びっくりします。チャージした金額が足りなくなります。早く春になり、野菜を作れるようにならないかなと思います。今年はどんな野菜を作ろうかな？ (軽米町・Oさん)

今では、現金、カード、電子マネーで、便利な決済ができますが、決められた額の小遣いで質を求めるか？量を求めるか？で悩んでいた子どもの頃が懐かしいです。甥や姪にお年玉をあげる準備をしていた時に、自分の買い物はどうだったかな～と思い出しました。
(八幡平市・Tさん)

新生活に向けて、ある電化製品を買いに行き気に入ったのだが、現品限りの防犯タグ付き。店員さんがタグのままなので鳴りますが大丈夫ですのどと。笑いながら受付カウンターに向い、視線が集中して変な気分だったな～!!(笑)
(岩泉町・Yさん)

お便りありがとうございます。(3月号)のお題は「春」です。春になると暖かい日も増え、別れや出会いも多い季節です。あなたの春にまつわるエピソードなどお聞かせください。掲載された方には**QUOカード(500円分)**をプレゼントいたします。応募フォーム
広報誌への感想・ご意見などもお待ちしております。



クロスワードパズル

②二重マスの文字をA～Dの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

ヨコのカギ

- ① 節分にまるかぶりします
- ② 働き者のイメージがある昆虫
- ③ 羽根つきに使う道具
- ④ 保育園の―――に手編みの帽子を出品した
- ⑥ 張り上げたりひそめたり
- ⑨ 強い風に雪が舞います
- ⑩ 作業機をけん引してさまざまな農作業をこなします
- ⑪ 金太郎が担いでいるもの
- ⑬ ドアをコン、コン
- ⑭ 魚へんに付と書く魚
- ⑯ 寒いとこりやすくなる人もいます

タテのカギ

- ② 東京にある、昔は電気街、今はポップカルチャーの街
- ⑤ はたきで払うもの
- ⑦ い草などで編んだ敷物
- ⑧ 天井や空がある方向
- ⑨ 長さの単位のひとつ。記号はft
- ⑪ 眠くなると下がってきます
- ⑫ 外湯めぐりで知られる兵庫県北部の温泉地
- ⑭ 鬼は外、―――は内
- ⑮ 日本刀の手で握る部分
- ⑯ すべては忘却の―――だ
- ⑰ チョコレートケーキの―――をスマホで調べた

応募方法

郵便はがきにクイズの答・郵便番号・住所・氏名(ふりがな)年齢・電話番号・JA事業についてまたは広報誌に対するご意見等をお書きの上、〒020-0667 滝沢市鶴岡向新田7-76 「JA新いわて」総務課宛にお送りください。また、応募フォーム、メールでも受け付けております。アドレスは、s-kouhou@jasi.or.jpまで。締切りは**2月28日(必着)**です。正解者の中から**抽選で10人の方にQUOカード(500円分)**をプレゼント致します。



12月号の答え【ボタンナベ】でした。

■クイズの当選者は次の方々です。(応募156通)

細川 陽子さん (栗石町)	間澤 智子さん (洋野町)
遠藤 礼子さん (八幡平市)	畑村 奈津子さん (野田村)
高橋 順子さん (八幡平市)	小平 由美子さん (軽米町)
三浦 一彦さん (岩手町)	土屋 幸江さん (一戸町)
佐々木 栄幸さん (久慈市)	滝澤 明美さん (宮古市)



いただきまーす

いつでも使える！
保存食を利用した料理

岩手県「食の匠」

かつらかわ しょうこ

料理作者：桂川 祥子さん（九戸村・伊保内）

桜の花の酢漬け

材料

桜の花…適量、酢…大さじ5、砂糖…大さじ5、塩…少々

つくりかた

- ① 7分咲きの桜の花を1分半～2分程度蒸す。
- ② 酢、砂糖、塩を入れて漬け、冷蔵庫で保存する。

ユウガオの煮物

材料

ユウガオ、しょうゆ、唐辛子…適量

つくりかた

- ① 適当な大きさに切ったユウガオを面取りし、十字に切込みを入れる。
- ② しょうゆと少量の唐辛子で煮て、冷ましてから冷凍する。

ワンポイント

冷凍した料理は解凍するだけで食べられます。味付け、分量はお好みで調整してください。

渋皮煮

材料

栗、砂糖…適量

つくりかた

- ① 渋皮を傷つけないように鬼皮をむく。
- ② 重曹を入れて煮る。沸騰したら水を捨てて栗を洗う。
- ③ ②の作業を繰り返す。水の赤みがなくなったら砂糖を入れて煮る。冷ましてから冷凍する。

タラの芽の酢味噌和え

材料

タラの芽…適量、酢…大さじ2、味噌…大さじ1、砂糖…大さじ2

つくりかた

- ① タラの芽を1分程度、重曹を入れて煮て、冷ましてから冷凍する。
- ② 解凍してから酢、味噌、砂糖で和える。

かぼちゃスープ

材料

カボチャ…500g、タマネギ…200g、水…600cc、コンソメ…12g、バター…30g、ブラックペッパー…少々

つくりかた

- ① みじん切りにしたタマネギを炒め、火が通ったら1cm角に切ったカボチャも加えてかるく炒める。
- ② 水を入れて具材に火が通るまで煮る。コンソメで味を調え、最後にバターを入れる。器に盛り付けてブラックペッパーをかける。



あれもこれもいいね！新しいわて

八幡平牛の焼肉定食

噛むほどに感じる
肉質の柔らかさと牛肉の旨味

八幡平市で生まれ、八幡平市の生産者が育てるブランド牛「いわて八幡平牛」。その極上の八幡平牛を使った「八幡平牛の焼肉定食」は、料理長が手間暇をかけて厳選した霜降りの八幡平牛を使用。地元で生産される原木シイタケ、たまねぎ、ピーマンと、しょう油と味噌をブレンドしたオリジナルのタレで焼き上げています。肉質は驚くほどに柔らかく、噛むほど牛肉の旨みを感じられる逸品。サラダや小鉢なども地元食材がふんだんに使われています。定食で、地元の極上ブランド牛「八幡平牛」と季節の地元食材を気軽に味わうことができます。



道の駅にしね 和風レストラン

岩手県八幡平市大更2-154-36

TEL：0195-75-0070

営業時間：11：00～16：30（LO.16：00）

定休日：年末年始

URL：https://www.hachimantai-ss.co.jp/nishine/

※直売所・売店の営業は9：00～17：00となります。

